



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



NLP 2nd、明日 15 日で終了！学びに向かう態度の育成。

－Change（変革）,Challenge（挑戦）,Continue（継続）－

明日の 15 日（水）で NLP2nd が終了します。1・2 年生は国語・算数の 2 教科、3・4・5・6 年生は国語・算数・社会・理科の 4 教科の問題集に挑戦していました。保護者の皆様もご覧になったことと思います。前回の NLP 1st では、全員が 1 年生からの問題集に、今回は、今の学年の問題集に挑戦しています。目標は、**自らが、計画的に、主体的に取り組むことです。**学年の問題集ですので、まだ学習が済んでいないところもあります。以前、朝の校門で「校長先生、問題集にまだ習っていないところがあるんですが、どうすればいいですか？」と尋ねられたことがありました。私の方からは、「答えがありますので、分からなかったところは、赤で訂正し、記入してください。」と伝えました。このような場合、「そんな時は、しなくてもいいですよ。」と答えるのでは？と思われる保護者の方もあるかもしれませんが、習ってなくてもできるものもあれば、習っていないと難しい場合もあります。でも、答えを見れば分かるものもたくさんあります。もし、まだ習っていないところでも、自分で少し早めに学習しても大丈夫ですし、習う時にしっかりと学習すればいいものです。何故か、習っていないと学習してはいけないみたいな風に思ってしまうような・・・ところはないでしょうか。学習は、いつでも、どこでも始められます。問題集を解いていると、悩んでできるものもあれば、たまたま忘れてしまっているのて答えをみれば、そうそうと、思い出すものもたくさんあります。学習には、**習熟と定着が重要なポイント**です。計算の方法等、何度も何度も練習しないと身につかないものもあります。それとは別に、定期的に繰り返し出会うことで、自分のものになっていくものがあります。暗記というものに近

いかかもしれませんが、定期的に学び直すことでしっかりと記憶できるものがあります。学習方法は、様々あります。また、どの学習方法がいいのかは個人によって異なります。自分で色々と試してみる、やってみることが大切だと思います。NLP は、とにかく問題にあたってみることを大切にしています。学年が上がるにつれ、問題数もそれなりに多くなっています。社会や理科では、結構な問題数となっています。でも、圧倒的な問題数に触れることで、より確かな知識を習得できる可能性が広がります。言語事項であれば、教科書だけでは語彙などが限定的ですが、問題集では多くの語彙に出会うことができます。当然、教科書に載っていない言葉もあります。本を読んだときには、知らない言葉に出会うことはよくあることです。これは大人になっても同じことで、本を読めば知らなかった言葉に出会うのは当たり前のことです。その時、調べる場合もありますし、そのまま読み流していく場合もあります。でも、読めなかった漢字や意味が分からなかった言葉があったとしても、その本からは、きっと多くのことを学んでいます。そうやって多くの言葉に触れることが重要なことだと考えています。問題集とて同じことです。そこに書かれている漢字や言葉に出会うことで、より自分自身の言語や知識が増すことは間違いないと思います。この NLP で、子供達にできるだけ多くの問題に触れてもらったのは、圧倒的な量をこなすことで、定着と習熟を確かなものにして欲しいと願っていたからです。是非、子供達には達成して欲しいと願っています。事前に、全ての問題集は渡しています。子供達は、国語の一冊の問題集だけをしている訳ではないので、明日、提出がまとまってくることが予想されます。後一日、子供達の頑張りに期待しています。最終期限は、明日の 15 日水曜日迄です。

新型コロナウイルス感染症では、新たな変異株オミクロン株の感染、流行が懸念され、心配な状況です。今後も感染症の対策の徹底を継続していきます。保護者の皆様には、引き続き、感染症対策についてご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。